



今月の主な話題

新たな町議会議員の顔ぶれ	6
九州脊梁トレイルラン	8
薪文楽、大川阿蘇神社農村舞台改修	9
保育園・保育所入所案内	12～13
まちの話題	16～17
すくすく育て	21

風邪の予防に手洗い・うがい茶

10月30日、町内の保育園児と小・中学生に山都町茶振興会からうがい茶のプレゼントがありました。浜町乳児保育園では、外で遊んだ後やご飯の前には、そのうがい茶でのうがいを心掛けています。これから冬に入り、風邪などひきやすい季節になります。家に帰ったら手洗い・うがいを心掛けましょう。

平成24年度に熊本県が募集した「くまもと歴町50選」に、このたび浜町商店街と馬見原商店街が選定されました。「くまもと歴町50選」の対象は、熊本県内に残る伝統的建造物（建築物をはじめ、橋りょうや水門、石垣、水路などの土木構造物を含む）を中心とした優れた歴史的・文化的町並みです。各市町村などの推薦をもとに熊本県が書類・現地審査を行い、県内60地区を選定しました。

浜町商店街と馬見原商店街は、日向往還の宿場町として発展してきた町並みなどが、後世に残すことが望ましい県民の誇るべき文化遺産であると評価されました。

今後、選定地区は県の補助によりガイドブックなどで紹介されるほか、選定を証する銘板が通り沿いに設置される予定です。また、選定地区の歴史的・文化的価値の再評価と、町並みの保全・活用の機運の高まりが期待されます。

今回の選定により、浜町商店街においては「山都町中心市街地活性化協議会（山下泰雄会長代行）」、馬見原商店街においては「馬見原街づくり協議会（森川弘士会長）」などの団体を中心とした町づくり、弾みがつきそうです。



元禄井手（浜町商店街）

● 浜町商店街の町並みの概要

○ 中世を起源とする日向往還を代表する宿場町で、通潤酒造をはじめとした江戸時代の商家や土蔵が点在しています。

○ 本拠地を据えました。浜の館跡、岩尾城跡、小一領神社、福王寺、阿蘇氏全盛期の大宮司「惟豊（これとよ）」の墓、河床を平たく削った「御前（ごぜ）渡し」など権勢の跡が残ります。

○ 通潤橋や浜町橋に代表される江戸時代の石造りの土木構造物が、現役で活躍しています。

○ 商店街の中及び周辺に元禄井手などの農業用水路が張り巡らされています。商店街は農地に囲まれており、古くから農家と商家のつながりが深く、農商融合の美しい田園景観を形成しています。

○ 9月の八朔祭では自然の素材を活かした大造り物の引き回しが行われ、賑わいます。

○ 五老ヶ滝川には、赤禿（あかはげ）の滝、とどろ滝など、人工的に建造された滝があり、元々あったかのように周囲と美しく調和しています。

● 馬見原商店街の町並みの概要

○ 明治時代には日向往還の宿場町として栄え、農産物や物資輸送の拠点として機能しました。馬見原駄賃（だちん）と呼ばれる馬口賃（ばくろ）が産物の輸送に活躍しました。明治4年ころの馬見原町には、熊本県内の市町村で一番多い2,898頭の馬が飼育されていました。

○ 最盛期には造り酒屋が16軒も立ち並び、賑わいました。当時は商家の旦那衆が五ヶ瀬川に舟を浮かべて川遊びを楽しみました。

○ 山都町指定文化財で醤油造りに使われた木造3階建ての「新八代屋」は、馬見原のシンボルとして親しまれています。また、本八代屋・南八代屋などの建物、本吉野屋跡の石垣、下番（かばん）の眼鏡橋、県内の水道施設では2番目に建造された馬見原水道貯水池、全国の国道（当時）で唯一大しめ縄のかかっていた夫婦岩など往時の繁栄が偲ばれる建造物が点在しています。

○ 火伏せ地藏堂、龍尊寺、明徳稲荷神社、生目（いくめ）神社、加藤神社など、歴史ある神社仏閣が点在しています。



新八代屋（馬見原商店街）

町長室から
工藤 秀一

第19回全国棚田サミットが11月8日から9日までの二日間、和歌山県有田川町で開催されました。

昨年は、山都町で開催され、全国各地から多くのご参加をいただきました。本年度の全国棚田サミットでは、全国棚田連絡協議会の会長として、ご挨拶を申し上げます。

この挨拶の中で、「日本の原風景であり、先人たちの知恵と努力により守られてきた棚田を、未来へ引き継いでいく意義を考え、棚田を維持していく努力をしよ」ということ「加えて、「条件不利である棚田を抱える地域への、国県の手厚い支援をお願いしたい」ということを述べました。



山都町は高冷地に圃場があり、冷涼なため、比較的病害虫の発生が少なく有機農業の実践に有利です。そのため、有機農業が早くから活発に取り組まれており、そのうえ棚田は溪流のきれいな水を利用します。このように、棚田は安全・安心な食糧の生産に加え、集落維持、水源涵養、生態系保全といった多面的機能を有しており、その意義と重要性を今後もあらゆる機会を通して訴えていきます。また白糸第一自治振興区では、棚田の維持に見合う農業経営とするため、米のブランド化などに向けた取り組みが進められており、この成果を期待しています。

自然の中で豊かに育つ子どもたち

その47

矢部郷自然観察会 代表 藤吉 勇治

前号に続き「通潤用水の生きものたち」観察会の様子をお伝えしたい。「シビンタが見つかりましたよ！」という声に、参加者が集まった。水槽に入れられたシビンタを見て驚いた。昨年同様に、見事に婚姻色を身にまとったオスのシビンタが捕獲されていた。「これがシビンタね。きれいかなえ。」と、初めて見るシビンタに感動した参加者の声があつた。

子どもたちは、さらに意欲を出して再び水路に入っていた。しばらくすると、「タガメが獲れましたあ！」と声が上がった。すばらしい。今年もこの水路でタガメを確認できたのだ。

さらに、次々と生きものが見つかつた。水槽に生きものを集めると、種類や数が多く、持ってきた水槽を全部使う程だった。



生きものの採集を終わし、全員で生きものを観察しながら鬼倉先生と共に説明を始めた。まず、魚の種類はドンコ、カワムツ、タカハヤ、ドジョウ、そして今日の主役のシビンタ（アブラボテ）の5種であった。シビンタは、主に平野部に生息しているタナゴの仲間だが、山都町のような標高の高い場所にいるシビンタは他に例がない。

タガメやクロゲンゴロウなど絶滅危惧種も確認できた。さらには、トノサマガエルやアカハライモリも観察することができた。現在、熊本でも準絶滅危惧種になっている。この日のサプライズは、お腹に子どものカニをいっぱい抱えたサワガニの発見だった。子ガニは塊になってしつかりと母ガニにしがみついていた。何とも微笑ましい姿だった。

今回の観察会で、通潤用水の生きものたちの種類の多さが分かり、用水路一帯の生態系の把握にもなった。あらためて自然の豊かさを確認できた観察会だった。



YOU&YOU通信

Vol.78

結婚相談員です！



荒木 博道さん
(須原)
TEL 82-2682

5年目になります荒木です。出逢いを探しているあなたぜひ参加をお願いいたします。相談事があつたら気軽に声をかけて下さいね！一緒に楽しく考えながら頑張ります！

10月・11月交流会紹介

10月6日（日）、男女19名の参加のもと、福岡方面へ出かけました。前半期（4月・9月）までは、山都町での菜園交流会をメインで行っていましたが、後半期はまた違った内容で実施していきます。久しぶりの遠出となった今回は、福岡へ女性の大好きなスイーツの食べ放題に行ってきました。女性は、大喜びの様子でしたが、男性もそんな女性の姿を前に、ご満悦の様子でした。その後は、『JR博多シティ』内をグループにフリー散策をして、終了しました。11月4日（祝）は、秋のハウステンボスを楽しむために、男女14名の参加のもと実施しました。秋晴れとなった当日、日常から解放された皆さんの表情は晴れ晴れとして、癒しの1日となりました。

☆ 12月クリスマス 交流会のご案内 ☆

12月22日（日）、今年もクリスマス交流会を行います！！今年も聖なる夜を前に、素敵な出会いがあることを祈っています。興味のある方はお気軽にお尋ねください。

● 問い合わせ先

YOU&YOU事務局
(役場 総務課) 成瀬・吉田
【専用電話】
090-9565-9589
【専用アドレスPC】
marriage-support@town.kumamoto-yamato.jp
【専用アドレス携帯】
you_and_you@docomo.ne.jp

世界ジオパーク認定へ前進、阿蘇ジオパーク国内推薦を獲得

9月24日、日本ジオパーク委員会より山都町蘇陽地区を含む阿蘇地域が世界ジオパーク国内候補地として推薦されました。

地球のダイナミックな活動や痕跡から大地の成り立ちを知り、人間との関わりを楽しむ自然の中の公園という意味である「ジオパーク」。阿蘇ジオパークは、巨大な火山活動の跡である「カルデラ」をはじめとする地形・地質の遺産と、そこで生活している人間の営みが世界に誇る見どころです。

た。日本にはそれぞれ大地の成り立ちのテーマを持った「日本ジオパーク（認定地域）」が阿蘇を含め32か所あります。そのうち、阿蘇が目指す「世界ジオパーク」の認定を受けている地域は洞爺湖有珠山（北海道）など6か所あります。



パンフレット

ジオパークの活動で自分たちの大地の成り立ちや特徴を知る事で、地域資源の特徴や大切さに気付き、防災意識を高めることにもつながります。また、ジオパークであることをブランドとして、地域ビジネスに利用し、その質を高めていかなければなりません。

世界には「香港」（中国）や、「濟州島」（韓国・世界自然遺産にも認定）のほか、ヨーロッパ地域に多く、29カ国・地域に100か所の世界ジオパークがあります。

（2013年9月現在）ジオパークに認定されるには、美しく、珍しい自然や景色があるだけでなく、それらの成り立ちを伝え、教育や観光に活用しているかなど、保護と活用に関する厳しい審査があります。今回、日本委員会の推薦獲得は阿蘇1地域のみです。日本代表のジオパークとして、これからいよいよ世界審査に臨みます。今後、世界委員会の書類審査、来年夏の現地審査の後、秋には認定の可否が判明します。

ユネスコ（国連教育科学文化機関）が支援する世界ジオパークネットワークへの仲間入りで、阿蘇が世界的なカルデラ火山・文化を有する地域として、名実ともに資源の素晴らしさを世界中に発信できます。



阿蘇ジオパーク号



ガイド風景



教育活動

クで生活する皆さんが、地域の成り立ちや素晴らしさに気付いているか？など認定のポイントです。今後、ジオパークの取り組みにご協力をお願いします。

問い合わせ先…
阿蘇ジオパーク推進室
（0967-3412089）
ホームページ…
<http://www.aso-geopark.jp/>

日本の石橋を守る会が3R（リデュース・リユース・リサイクル）推進功労者賞を受賞

江戸時代の末期に、日本で唯一石橋（石造アーチ橋）を構築する技術をもった「種山石工集団」が熊本県に誕生し、熊本をはじめ九州各地に多くの石橋を構築しました。現在、それら石橋の多くは長年の使用による老朽化などで解体・廃棄が進んでいます。

を開設しています。これは、石橋の構築に必要な知識や技術を習得し、技術継承を目的として、美里町の竹部光春さん（唯一の石橋構築技術保持者）から石橋の構築・修復技術指導を受けながら活動を行っています。

日本の石橋を守る会が受賞した3R推進功労者賞とは「Reduce（抑制）・Reuse（再利用）・Recycle（再資源化）の3つの「R」全てが揃っていないといけない。今回、次の3点が3Rになるとして見事受賞が決定しました。

- ①橋梁のリデュース…数百年の未
 - ②石橋のリユース…石橋の拡張
 - ③石材のリサイクル…建物の解体
- 来まで耐え得る石橋は、新たな橋梁を掛け替える回数が抑制出来る。
- ③石材のリサイクル…建物の解体廃材等の基礎石・壁石など、全ての石材は石橋の材料として再利用可能である。

これらの事を危惧した有志たちが昭和55年に「日本の石橋を守る会」を結成しました。結成された当団体は石橋の保護活動をする団体で、石橋を今後も存続させるために様々な活動を行っています。現在会員である尾上一哉さん（千滝）は技術的な分野を担当しています。通潤橋をはじめとする町内外に現存する石橋の調査を行い、その経歴を活かして石橋の修理なども手がけています。



10月27日執行の山都町議会議員一般選挙により、新たに誕生した14名の町議会議員。これを受けて11月6日に開催された臨時議会において、議長に中村一喜男氏、副議長に佐藤一夫氏が選任されました。



議長
中村 一喜男氏
(塩出迫)



副議長
佐藤 一夫氏
(高辻)



1 番
吉川 美加氏
(井無田)



2 番
藤原 秀幸氏
(鶴ヶ田)



3 番
飯星 幹治氏
(野尻)



4 番
後藤 壽廣氏
(東竹原)



5 番
藤澤 和生氏
(須原)



6 番
赤星喜十郎氏
(浜町)



7 番
江藤 強氏
(北中島)



8 番
工藤 文範氏
(上差尾)



9 番
藤川 憲治氏
(万坂)



10 番
稲葉 富人氏
(島木)



11 番
田上 聖氏
(御所)



12 番
中村 益行氏
(津留)

10月27日執行の山都町議会議員一般選挙の投票結果

当日有権者数 14,767 人
(男 7,043 人、女 7,724 人)

投票者数 12,068 人
(男 5,742 人、女 6,326 人)

投票率 81.72%
男性 81.53%
女性 81.90%

◆経済建設常任委員会	◆厚生常任委員会	◆総務常任委員会	◆議会運営委員会
委員長 工藤 文範	委員長 藤澤 和生	委員長 中村 益行	委員長 稲葉 富人
副委員長 藤原 秀幸	副委員長 後藤 壽廣	副委員長 赤星喜十郎	副委員長 赤星喜十郎
委員 飯星 幹治	委員 中村 一喜男	委員 吉川 美加	委員 中村 益行
委員 藤川 憲治	委員 佐藤 一夫	委員 江藤 強	委員 中村 益行
◆上益城消防組合議会議員	◆議会監査委員	◆上益城広域連合議会議員	
委員 田上 聖	委員 森田 京子	委員 中村 一喜男	
委員 江藤 強	委員 赤星喜十郎	委員 藤澤 和生	

議会構成（敬称略）は次のように決まりました。

長年の労をねぎらい感謝状贈呈

○前高木監査委員に功労表彰



高木康博さん

中は、何ら不適切な支出もなく、確かな行財政の運営が行われていたことに安心しています。少子高齢化・過疎化が進んでいます。この町に住んで良かった、住みたくなるような町づくりに取り組んでいただきたいと思います。と感想を述べられました。

○人権擁護委員

12年間の長きに渡り、人権擁護委員として活躍された中村コノエさんが今年の10月1日をもって退任されました。中村さんは在任中、持ち前の明るさで、悩みを抱えた人からの相談を親身になって受けられたほか、さまざまな人権に関する行事に参加されるなど人権活動に尽力されました。10月17日に開かれた退任式では、法務大臣からの感謝状が法務局長の長尾人権擁護課長によって贈呈されました。



この笑顔にたくさんの人が救われました

渋滞のストレスが無い通勤・通学をしてみませんか ～急行バス・パーク＆ライド社会実験のお知らせ～

熊本市では、市街地の混雑区間を自分で運転せず、快適に座って、より早く移動できる通勤・通学手段を提供することを目的として、下記の社会実験の実施を計画しています。

期間 平成26年1月14日(火)～2月13日(木) (平日のみ)

(1) 浜線バイパスを中心市街地までノンストップで走る急行バスを運行します。

区間 イオンモール熊本→南熊本→本荘中通り→新市街→交通センター

時間 午前7時頃～午前8時半頃まで(10分間隔で運行)

(2) パークアンドライド駐車場利用者を募集します。

内容 イオンモール熊本バス停周辺にマイカーを駐車して急行バスに乗り換え。

申込 事前に登録が必要となりますので、利用希望の方はお問合せ下さい。

※駐車台数に限りがありますので、申込多数の場合は抽選となります。

(3) ドライバーの皆さんにお願いをする区間「やさしいまちづくりレーン」を設定します。(交通規制ではありません)

区間 浜線バイパスの東バイパスとの交差点部～JR線との交差点部

内容 ドライバーの皆さんに対して迂回など4つのお願いをします。

※詳細は、各ご家庭・熊本バス車内等にて配布するチラシや熊本市ホームページなどをご覧ください。



【お問合せ】熊本市交通政策総室 096(328)2510



やさしいまちづくりレーンにおける4つのお願い

お願い1：迂回のお願い
特に渋滞する区間です。可能な範囲で迂回をお願いします。

お願い2：第1レーン走行のお願い
急行バスは第2レーン(中央側)をノンストップで走行するため、自家用車にはなるべく第1レーン(歩道側)を走行するようにお願いします。

お願い3：バスへの車線譲りのお願い
第2レーンを走行中に後方から急行バスが接近した場合は、できるだけ第1レーンに車線変更し急行バスに車線を譲るようにお願いします。

お願い4：右折車への進路譲りのお願い
右折車が第2レーンを塞ぎ急行バスの通行の妨げになることが予想される場合は、対向車線の車両ができるだけ右折車に進路を譲るようにお願いします。

薪文楽

10月5日、清和文楽館で薪文楽が行われました。毎年、大川阿蘇神社で開催されていますが、今年はいくの雨に見舞われ場所を変更しました。公演は清和中学校生徒による「所作おどり」や、「日高川入相花王」などの上演があり、悪天候にも関わらず多くのお客さんが足を運び、普段見る文楽とはまた一味違った文楽を楽しんでいました。

また、公演の前には物産館内でお楽しみの「十人重箱弁当」のおもてなし。重箱弁当に詰められた、色鮮やかな野菜など地元ならではの田舎料理を満喫しました。



清和中学校生徒による「所作おどり」
文楽人形を模した踊りで観客を魅了しました。



公演前のおもてなし十人重箱弁当



文楽人形の上演「日高川入相花王」

大川阿蘇神社農村舞台が生まれ変わりました

大川阿蘇神社の境内にある農村舞台。完成から地域の人々の娯楽の場として人形浄瑠璃をはじめ、郷土芸能の場として数多くの催しが行われてきました。平成17年11月10日には国登録有形文化財（建造物）になっています。

しかし、近年老朽化が進み、神社の氏子中でも長年の懸案事項となっていました。今年に入り「長い年数、今日まで守り受け継がれてきたこの舞台を今後も伝えていきたい。」という思いが、総代会で一致し、実行委員会が設立されました。氏子をはじめ、町内にも奉賛金を募り7月に着工、ついに9月に落成を迎えました。

9月10日に行われた竣工式典で実行委員長の高村直臣さんは、「地域の人たちの手助けがあったからこそ、このような立派な舞台に改修することができた。地域づくりのために、今後もこの舞台が活用されれば嬉しい。」と思いを語られました。



立派な農村舞台が完成しました

山々を風となって駆け巡る 第6回九州脊梁山脈トレイルラン大会



今年も多くのランナーが九州脊梁を風のごとく駆け抜けました。

9月29日（日曜日）に開催された第6回九州脊梁山脈トレイルラン大会。本大会は清流館（緑川）をスタートし、小川岳・向坂山・三方山などを回り、清流館へ戻ってくるおよそ35km、1500m超の尾根筋を走る山の鉄人レースです。

今年は過去大会で規定時間内にゴールした選手が参加できるエキスパートクラスに54人、一般クラスに329人が参加しました。一般クラスはインターネットによる受付で、開始2時間30分で募集人数に達するほどの人気でした。

前日から泊り込む選手や車中泊する選手、当日の早朝来る選手、さまざまなスタートまでの過ごし方がある中で、闘志を燃やす選手の影響なのかまだ肌寒いはずのスタート地点が熱気であふれていました。



クラス	順位	時 間
エキスパート男子	1位	3時間 6分 荒木宏太さん
エキスパート男子	2位	3時間 11分 鬼塚智徳さん
エキスパート女子	1位	4時間 17分 吉田広美さん
一般男子（39歳以下）	1位	3時間 45分 和田善之さん
一般男子（40歳以上）	1位	3時間 45分 宮崎祐行さん
一般女子	1位	4時間 37分 栗崎寿乃さん

一生使う大事な「歯!」 口腔ケアに取り組みましょう

(1) むし歯の原因は3つ、だから予防法も3つ



2008年の調査では、熊本県は1歳6ヶ月児健診のむし歯の罹患率は4.3%で全国最下位、12歳児の永久歯のむし歯は2.6本と全国ワースト2位と言う結果です。

平成24年度は山都町においても、表1に示すように、乳幼児は県平均より悪い状況です。山都町では、多くの保育園において4～5歳児を対象にフッ化物洗口

を実施しています。フッ化物洗口は2～3年後に効果が現れます。表1の通り、3～5歳までは県平均より悪い状況ですが、小学校1年生では急激にむし歯の罹患率が下がっています。これはフッ素洗口の効果の一つと思われます。県内で、むし歯が少ない玉東町は平成7年からフッ素洗口に取り組んでおり、4年間で歯科の医療費が45%減少しています。

平成24年度 幼児(乳歯)～小学生(永久歯)までの一人平均むし歯本数(表1)

	3歳児	4歳児	5歳児	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
山都町	1.41	3.22	3.33	0.05	0.19	0.57	0.79	0.89	1.42
上益城管内	1.62	2.57	3.50	0.08	0.28	0.57	0.97	1.12	1.66
玉東町	0.33	0.58	1.21	0.00	0.02	0.13	0.24	0.57	0.63
県	1.40	2.23	2.94	0.11	0.36	0.53	0.76	1.00	1.33

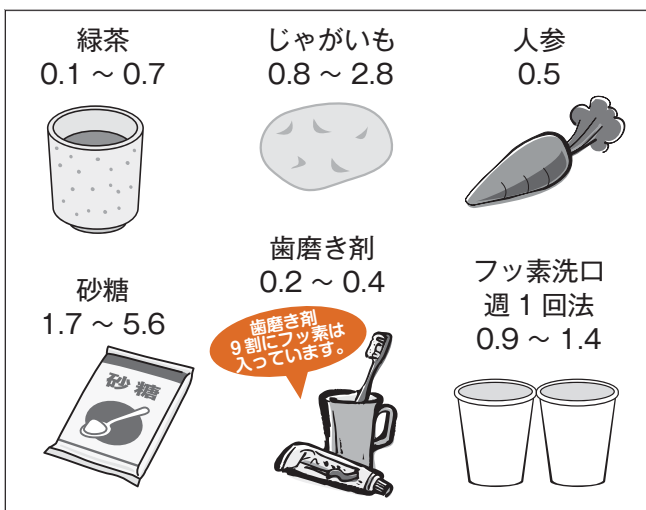
(2) 来年度には、県下全小中学校でフッ素洗口実施を目指しています!

2010年に制定された「県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、今年9月の県議会で、県教育長と健康福祉部長が、来年度、公立小中学校全体において、フッ素洗口実施を目指すことを明言しました。

山都町においても、現在準備を進めています。

(3) フッ素は自然の中にあって、お茶や野菜などにも含まれています。

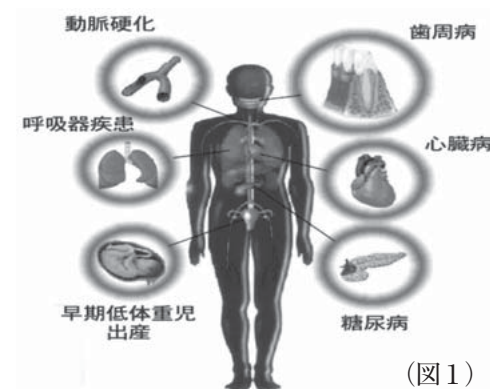
食品 1000g 中のフッ化物量 (単位 mg)



(4) 歯周疾患が全身に及ぼす影響

歯周病に代表される歯科疾患は、食生活や社会生活に支障をきたし、ひいては、全身の健康に影響(図1)を及ぼすことになります。

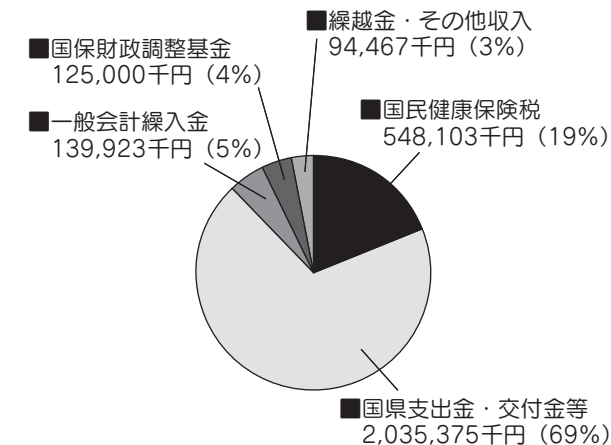
町では、「80歳まで20本の歯を保とう」という8020運動を進めています。



(図1)

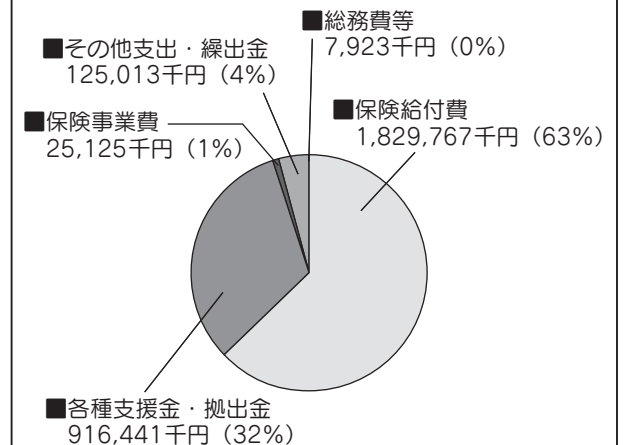
平成24年度 国民健康保険特別会計の財政状況

【歳入】29億4286万8千円



歳入	(千円)	
国民健康保険税	548,103	19%
国県支出金・交付金等	2,035,375	69%
一般会計繰入金	139,923	5%
国保財政調整基金	125,000	4%
繰越金・その他収入	94,467	3%
合 計	2,942,868	100%

【歳出】29億426万9千円



歳出	(千円)	
総務費等	7,923	0%
保険給付費	1,829,767	63%
各種支援金・拠出金	916,441	32%
保険事業費	25,125	1%
その他支出・繰出金	125,013	4%
合 計	2,904,269	100%

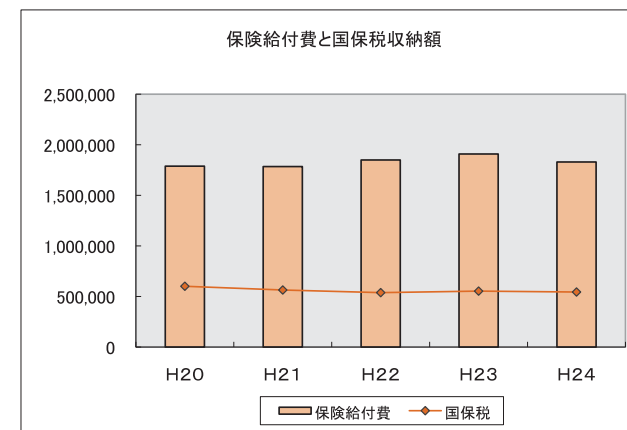
(歳入歳出：円グラフ)

○国保税は大切な財源です

国民健康保険は、病気やけがをしたときに備えて、加入者がお互いに国保税というかたちでお金を出し合い医療費にあてる助け合いの制度です。加入者全員で支えあい成り立つ制度であり、国保税は国保の重要な財源です。

安定した国保の運営を行っていくためにも、国保税の納付について、ご理解とご協力をお願いします。

○保険給付費と国保税の推移



	H20	H21	H22	H23	H24
保険給付費	1,788,535	1,784,502	1,849,628	1,908,799	1,829,767
国保税	601,098	564,077	538,101	553,166	544,131

※「保険給付費」とは、町が負担するお金で、医療費のほか高額療養費や出産育児一時金などを含む。

●お問い合わせ先
山都町役場 健康福祉課(72-1173)

医療費の節約にご協力をお願いします

★「かかりつけ医」を持ちましょう

日ごろから相談できるかかりつけ医がいると安心です
必要場合はかかりつけ医から適切な医療機関を紹介してもらいましょう

★重複受診はやめましょう

かかりつけ医をもち、よく相談しましょう
医療機関を変更すると、その都度初診料がかかります。また、何度も検査や処置・投薬などを行うと体にも負担がかかります

★休日や夜間の診療は控えましょう

体調をみて早めに診療時間内に受診するなどして、むやみに時間外受診は避けるようにしましょう

保育園の紹介

- ①所在地 ②受入年齢 ③定員 ④保育時間
⑤バス送迎 ⑥給食

◎保育時間（延長保育）については、利用がないときは開所時間が変わる場合があります。
◎保育時間（延長保育）やバスの送迎を利用される方は利用料がありますので、各保育園にお尋ねください。
◎認可保育園の保育料はお子さんの年齢と、保護者の所得税及び住民税などによって決定します。保育料は決定後に所得税の変更などにより保育料をさかのぼって変更する場合があります。
◎へき地保育所の保育料について町有施設の場合は1人月額4,000円、2人目から3,500円です。

公立保育園



浜町保育園

①下馬尾 ②0歳～就学前 ③45人
④午前7時半～午後6時半
⑤なし ⑥有り



浜町第二保育園

①畑 ②0歳～就学前 ③45人
④午前7時半～午後6時半
⑤なし ⑥有り



白糸保育園

①新小 ②0歳～就学前 ③30人
④午前7時半～午後6時半
⑤なし ⑥有り



金内保育園

①金内 ②0歳～就学前 ③45人
④午前7時半～午後6時半
⑤なし ⑥有り



矢部同和保育園

①城原 ②0歳～就学前 ③45人
④午前7時半～午後6時半
⑤なし ⑥有り



大川保育園

①大平 ②0歳～就学前 ③45人
④午前7時半～午後7時
⑤なし ⑥有り



馬見原保育園

①馬見原 ②0歳～就学前 ③45人
④午前7時半～午後7時
⑤なし ⑥有り



二瀬本保育園

①柏 ②0歳～就学前 ③45人
④午前7時半～午後7時
⑤なし ⑥有り



菅尾保育園

①菅尾 ②0歳～就学前 ③30人
④午前7時半～午後7時
⑤なし ⑥有り

へき地保育所



御所へき地保育所

①御所 ②2歳半～就学前
③30人 ④午前8時半～午後5時 ⑤なし ⑥なし



小峰へき地保育所

①小峰 ②2歳半～就学前
③30人 ④午前8時半～午後5時 ⑤なし ⑥なし

平成26年度の入所を受け付けます。



保育園・保育所 入所ご案内

12月2日(月)～20日(金)

町立・私立保育園とへき地保育所の15園の園児を募集します。
年度途中（出産や産休、育休あけなど）からの入所を希望される方も、この期間に受付を行います。
なお、仕事などの都合で、町外の認可保育園（所）へ入所を希望される方も、申請が必要です。

【入園（所）基準】

保護者や同居の親族が、次のいずれかの事情で保育することができないと認められる場合に入所できます。
①家庭外で労働している。
②家庭内で児童と離れて家事以外の労働をしている
③母親が妊娠中又は出産後間がない
④病気、負傷、心身に障害がある
⑤長期にわたる病気や障害のある同居親族を常時介護している
⑥火災や風水害などの復旧にあたっている
⑦町長が認める①～⑥に類する状態にある方

【申し込みに必要なもの】

- ①保育園（所）入所申込書
- ②調査票
（地元民生委員の証明が必要です。）
- ③承諾書
- ④就労証明書
- ⑤食アレルギー疾患生活管理指導表
- ⑥その他町が決めた提出書類
*診断書、母子健康手帳の写し等
（状況に応じ必要な方のみ）
*所得税額証明書
（町外で課税された方のみ）

【募集期間と選考方法】

- 受付期間
12月2日（月）～12月20日（金）
午前8時30分～午後5時まで
- 受付場所
希望する町内保育園（所）または、役場本庁、各総合支所の健康福祉課
入所決定後は、3月中に入所承諾書を送付します。

◆申請・問い合わせ先

- 本庁 健康福祉課
Tel 72-1229
- 清和総合支所 健康福祉課
Tel 82-2111
- 蘇陽総合支所 健康福祉課
Tel 83-1111

私立保育園



御岳保育園

①川野 ②0歳～就学前
③30人 ④午前7時～午後7時 ⑤有り ⑥有り
※平成26年4月より園舎移転



明光保育園

①白小野 ②0歳～就学前
③50人 ④午前7時～午後7時 ⑤有り ⑥有り



さくらんぼ愛園

①長田 ②0歳～就学前
③35人 ④午前7時～午後7時 ⑤有り ⑥有り



浜町乳児保育園

①上寺 ②0歳～3歳未満
③30人 ④午前7時～午後6時半 ⑤なし ⑥有り
※平成26年4月より園舎移転

図書館情報

— 読書とは未来の自分に種をまくことです —

●お問い合わせ・本館 73-1616 ・清和 82-3033 ・蘇陽 73-2755
●休館日：本館・蘇陽（月曜日・月末日・祝日・GW・お盆・年末年始）清和（GW・お盆・年末年始）

今月のおすすめの本



追悼 山崎 豊子氏

小説家の山崎豊子氏が9月29日88歳で亡くなりました。山崎氏は大阪生まれ、新聞社勤務をへて小説家になりました。吉本興業を創業した吉本せいをモデルに「花のれん」で直木賞を受賞。大学病院を小説の舞台とした代表作ともいえる、「白い巨塔」は何度もドラマ化されました。

また、「不毛地帯」「二つの祖国」「大地の子」は戦争の悲劇に翻弄された人々の人生を執筆し、大きな反響を呼びました。名作は今も色あせることなく、多くの読者に支持されています。図書館にはすべての著作が所蔵されていますので、ぜひ読まれてみてはいかがでしょうか。



★平成25年12月のわくわく号運行予定★

☆悪天候の場合は運行が中止となります。あらかじめご了承ください☆



蘇陽地区

月 日	巡回場所・時間
12月4日(水)	蘇陽南小学校(午後1時～) 馬見原保育園(午後1時30分～) 菅尾保育園(午後2時15分～) 二瀬本保育園(午後2時45分～) 蘇陽小学校(午後3時～) 蘇陽キッズ(午後3時15分～)
12月5日(木)	ブルーベリーの家(午前11時～) 蘇陽総合支所(午後0時30分～) 蘇陽中学校(午後1時30分～) ほたるの里(午後2時15分～)
12月6日(金)	スクランブル(午前10時30分～) 二瀬本コミュニティセンター(午前11時～) 花上多目的集会所(午後1時～) 上差尾興裕商店(午後1時45分～) 菅尾まこと薬局駐車場(午後2時30分～)

清和地区

月 日	巡回場所・時間
12月10日(火)	小峰保育園(午前10時～) 清和小学校(午前10時30分～) 清和総合支所(午後0時30分～) 清和中学校(午後1時～) 大川保育園(午後1時30分～)
12月11日(水)	原尻公民館(午前10時～) 花高原(午前10時30分～) 井無田公民館(午前11時～) 井無田診療所横(午前11時30分～) 支援ハウス(午後1時～) 清和児童育成クラブ(午後3時30分～)

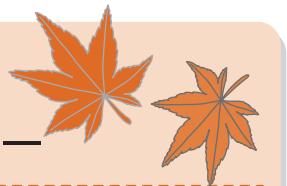
矢部地区

月 日	巡回場所・時間
12月18日(水)	金内公民館(午前9時45分～) こころ(午前10時30分～) 島木のお店(午前11時15分～) 白小野(午後1時～) 万坂(午後1時30分～) 改善センター(午後1時40分～) さくらんぼ愛園(午後2時10分～) 大地(午後2時35分～)
12月19日(木)	稲生野(午前9時45分～) 一の瀬(午前10時20分～) よってはいよ(午前11時～) あおぞら(午後1時35分～) 富士ラーメン(午後2時～) 白糸事務所(午後2時30分～) 笈石(午後3時～) 菅(午後3時20分～)
12月20日(金)	風ノ木(午前10時～) 浜美荘(午前10時30分～) 千寿苑(午後0時30分～) 大矢荘(午後1時15分～) 光露館(午後1時40分～) 彩雲苑(午後2時～)

※図書館利用者カードをお持ちの方は、貸し出しに必要ですので必ずお持ちください。

※本をたくさん借りられる方はマイバッグの持参にご協力ください。巡回場所での滞在時間は約30分です。

※貸出期間は1か月です。次に借りたい方がいらっしゃいますので、返却期限での返却にご協力ください。

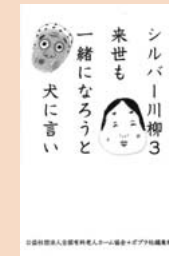
読書の秋におすすめの本！
— 秋の夜長は読書さんまい —

「シルバー川柳③

来世も一緒になろうと犬に言い」

公益社団法人全国有料老人ホーム協会
+ポプラ編集部 ポプラ社 NDC911

図書館で大人気のシルバー川柳シリーズ第3弾です。
老いを肯定的に、笑いを持って楽しもうと始まった川柳づくり。シルバー川柳への応募総数は12万句を超えるそうです！
「ひ孫の名 読めない 書けない 聞きたれない」
「オレオレに 説教するのが 妻の趣味」など、今回も思わず笑い出す川柳が満載です。



「死ぬまでに行きたい!世界の絶景」

しほ 詩歩 著
三オブックス NDC290

世界中の絶景を紹介した写真集です。美しい風景を紹介し、「おすすめの季節・旅の予算・旅の注意点」なども掲載されていますので、旅行の計画を立てるのにも便利です。外国の絶景はもちろん、山口県の「角島」や福岡県の「河内藤園」、佐賀県の「玄海町の棚田」なども紹介されています。旅なれた方も、これから旅に出られる方にもおすすめの本書です。もちろん本を眺めて旅行気分を味わうのも楽しいですね。



「スープポタージュチャウダーの本」

ほしの ななこ 星野 奈々子 著
樫出版社 NDC596

寒い季節には暖かい料理を食べたくなりますね。手軽に作れるスープはいかがでしょう。
簡単にできるレシピも載っていますので、子どもと一緒に調理しても良いかも。
冷凍保存もできるので離乳食や介護食にも応用できそうです。



「弱った体がよみがえる人体力学」

いもとくにあき 井本 邦昭 著
高橋書店 NDC498

今年は例年になく猛暑と感じた方も多いのではないのでしょうか。この本は体の構造を学びつつ、弱った体を回復させるための体操が紹介されています。
図書館にはこの本の他に、ヨガや体操、ウォーキング・ランニングなど健康づくりに関する本をたくさん所蔵しています。スポーツの秋、まずは本を読んで始めてみませんか。



「プロカウンセラーの聞く技術話す技術」

株式会社マルコ社 著
サンクチュアリ出版 NDC367

日常会話は誰もが普通に出来ていると思っています。でも、自分の思っていることが相手に伝わらず誤解を招いたり、聞きたいと思っている相手から上手く話を聞き出せなかったり・・・聞く技術や話す技術のポイントを押さえれば、人間関係がスムーズになるかもしれません。すぐに役立ちそうな、「こんな時にはどう対処したらいいの?」に合わせた、聞き方話し方も載っています。



「ギネス世界記録 2014」

クレイグ・グレンディ 著
角川マガジンス NDC030

世界中のびっくり記録を集めた「ギネスブック」。今年はどんなびっくり記録が載っているのでしょうか。ダイナミックな地球・究極の動物たち・驚きの偉業・科学とテクノロジー・スポーツなどのカテゴリ別にまとめられており、好奇心旺盛な子どもたちに大人気の本です。

平成25年度図書館セミナーのお知らせ
— 一人と地域が元気になる!聞き書き講座 —日時：12月7日（土曜日）開場：午後1時 開演：午後1時30分
場所：図書館ホール 講師：合同会社じゅんぐり舎代表 高野 清華氏

図書館ホールにて「聞き書き講座」を開催します。聞き書きとは、語り手の話を聞き、それをその人の「話し言葉」で書き起こして文章にまとめていく方法です。語り手と聞き手の対話を通して、一人の人の人生や価値観、生きる知恵が引き出され、ひいては地域が持つ力や魅力を再発見することができます。お年寄りの経験・知識は町の宝であり、財産です。世代交流・生きがいづくりにもつながる「聞き書き」をこの機会に体験してみませんか。

対象者：郷土史に興味のある方・福祉活動を通じて高齢者に接する機会の多い方
自治振興区活動をされている方・次世代を担う高校生など



まちの話題



HAL定期演奏会

10月12日、山都町消防団音楽隊HAL（ハル）の定期演奏会が千寿苑で行われました。

19回目となる今回の定期演奏会には、多くの来場者が詰め掛けました。演奏ではNHKでお馴染みの「あまちゃん」や「八重の桜」のテーマソングなど全12曲を披露。「お祭りマンボ」、「まつり」の演奏では大阿蘇蘇陽太鼓「喜楽」の太鼓も参加しました。

また「くまもとサプライズ」の演奏では、会場にいた子どもたちや消防団幹部が飛び入り参加し、HALの演奏をバックにくまモン体操を踊り、会場が盛り上がりました。

明光保育園 人形劇と製作展

10月19日、明光保育園で人形劇が上演され、園児や保護者、地域の方々が見守る中、楽しい赤おにと青おにの鑑賞しました。情操教育の一環として毎年行われており、上演中に赤おにが、「怖いかな?」と話しかけると、子どもたちからは「優しいそう」や「いい人」などと言葉のキャッチボールを繰り返して楽しんでいました。同園では、この日園児の「製作展」も開催され今年で11回目。毎年一つのテーマにそって園児が製作を行い、今年は地球温暖化から、「うらしまたろう」のきれいな海をとりもどそうと「うらしまたろう」をテーマに、魚や海藻などの作り物が色鮮やかに教室を埋めつくし、来場者を楽しませました。

石本今朝之 歌謡ショー

10月30日、浜美荘で石本今朝之さん（熊本市）による歌謡ショーが開催されました。石本さんは三橋美智也（演歌歌手）の歌を主に歌われ、全国「三橋美智也」歌唱大会第14代チャンピオンにも選ばれたほどの実力者です。当日、浜美荘には入所者を始め、特別養護老人ホーム風ノ木の入所者や地域の方など60人を超える方が集まりました。歌が始まり、自分が知っている歌が流れると、それに合わせて手拍子をする方や一緒に口ずさむ方もいました。石本さんは三橋美智也の歌を伝えていくことも兼ねて各地で歌謡ショーを行われており、依頼があればどこでも伺うとの事です。

うがい茶の プレゼント

10月30日、浜町乳児保育園の園児へ山都町茶振興会からうがい茶のプレゼントがありました。これは、茶振興会が子ども達へ風邪などの予防に役立ててほしいと、町内の小中学校・保育園に贈呈したものです。

贈呈式の中で会長の藤原さんは、「これから寒い季節になり風邪などひきやすくなります。そうならないように、うがい茶でちゃんとうがいをしてください。」とあいさつし、園児へ贈呈しました。園児たちはうがい茶でのうがいを体験しました。



どんぐり楽校 こんにやく作り体験

10月30日、下名連石の「よつてはいよ」で潤徳小学校の児童保育「どんぐり楽校」の児童がこんにやく作りに挑戦しました。こんにやく作りを教えたのは地域活動家の下竹りえ子さん（下名連石）。初めてこんにやく作りを体験した児童は、芋で手が痒くなりながらも一生懸命こんにやくを丸めました。児童からは、「今日帰ってからさつそくおでんを作って食べたいです。」と感想が出ていました。



宝くじ助成事業で太鼓の 修理を行いました

コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、稲生原区の太鼓の修理・太鼓台の整備がおこなわれました。

この、コミュニティ助成事業は、宝くじ社会貢献広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成決定を行うもので、今後の稲生原区の益々の活性化が期待されます。



★スポーツの結果★

●第9回山都町職場対抗バレーボール大会 10月7日(月)10月10日(木)

優勝 山都町役場A
準優勝 山都町役場B
3位 三栄開発B



山都町役場A

●第13回山都町ソフトバレーボール大会 10月21日(月)～10月23日(水)

◆トリムAの部(39歳以下)
優勝 中島東部A
準優勝 チームTKN



中島東部A

●第9回山都町支部体協対抗 バスケットボール大会 10月15日(火)～10月18日(金)

優勝 下矢部西部体協
準優勝 中島東部体協
3位 浜町C体協Bチーム
浜町A体協



下矢部西部体協

◆トリムBの部(40歳以上)
優勝 バレー協会
準優勝 中島東部B



バレー協会

●第9回山都町軟式野球協会旗選手権大会 10月15日(火)～10月21日(月)

優勝 岳友クラブ
準優勝 BJ

最優秀賞
坂本正樹(岳友クラブ)



岳友クラブ



坂本正樹さん



4ヶ月健診



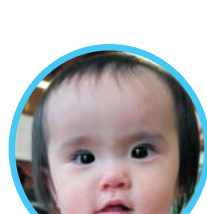
すくすく育て

乳幼児健診

平成 25 年 10 月 18 日 (清和保健センター)
平成 25 年 10 月 25 日 (千寿苑)



7ヶ月健診



1歳児健診



各学校で年間通しての体験授業

今年の5月から6月にかけて町内各地で行われた、田植え体験授業。町の基幹産業である農業を実際に体験し、普段何気なく食べている米を見つめなおし、食の大切さを学びました。10月に入り、その時植えた稲穂も大きく育ち収穫の時期を迎えました。各地で行われた稲刈り体験の中からいくつか紹介します。

矢部小学校5年生稲刈り&掛け干し

10月11日、矢部小学校の5年生児童が通潤橋前の棚田で稲刈り体験。はじめに千滝在住の野口さんから鎌の使い方、稲刈りのやり方などを教えてもらった児童は実際に棚田へ行き稲刈りを体験しました。刈り取った稲は10束ずつを藁紐で一くりにし、次は掛け干しにも挑戦。藁紐が緩く結びなおすといった場面もありましたが、2枚の田んぼの稲刈り、掛け干しを仕上げる事が出来ました。



白糸の棚田で実際に稲刈り体験



今は少なくなった掛け干しも体験しました

蘇陽南小学校5年生稲刈り&脱穀



雨の中、地元老人会の方に教わりながら



脱穀の貴重な体験もしました

10月15日、蘇陽南小学校の5年生児童が稲刈りの体験。地元の馬見原東部老人クラブの世代間交流も兼ねて、毎年小学5年生児童を対象に行われています。当日は小雨がばらつくあいにくの空模様でしたが、児童たちは稲刈りの指導を老人クラブの方たちに教わりながら体験。その様子を見守られていた老人クラブ会長の古川さんは、「農業を教えながら、自分たちも子ども達に元気をもらう事ができる。来年もこういった活動を続けていきたい。」と話されました。また、10月29日には稲刈りの際、掛け干ししていた稲の脱穀も体験しました。

国府高校生稲刈り体験

10月23日、入佐地区で国府高校生による稲刈り体験が行われました。稲刈りが行われたのは藤本完一さんが所有する田んぼで、今年の6月に同高校の生徒たちが植えたものです。この取り組みは実際に生産過程を生徒たちが実際に体験して、食の安全や大切さを深めてもらうため山都町有機農業協議会が中心になって毎年行っています。はじめ刈るのがぎこちなかった生徒たちも回を増すごとに上達し、生徒の中には、「上手く刈れるようになって、稲刈りが楽しくなってきた。」といった言葉も聞こえていました。



慣れない稲刈りも次第に上手に出来るようになりました。

12月の当番医	
12月 1日	坂本クリニック (電話 72-0210)
12月 8日	伴 病 院 (電話 72-0029)
12月15日	野 田 医 院 (電話 72-0307)
12月22日	矢部広域病院 (電話 72-1121)
12月29日	瀬 戸 病 院 (電話 75-0111)

山都町の人口

(平成25年10月31日現在)

男	8,230人	(-17)
女	8,828人	(-11)
計	17,058人	(-28)
世帯	6,749戸	(-11)

※ () は前月比

※最高齢は108歳〔女性1人〕

※1月1日～10月31日の出生届数
88人(うち10月は13人)

※1月1日～10月31日の死亡届数
231人(うち10月は26人)

山都町観光案内所

ギャラリー喫茶 ルポン

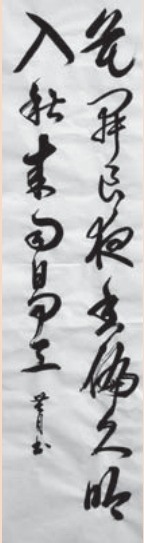
☎72-1054

～ 12月ギャラリーのご案内 ～
「四季の爽風(サワカゼ)展」
 平成25年12月1日(日)～27日(金)
 水曜定休日



五嶋カツエ
(油彩、静物など13点)
 甲斐しず子
(水彩、風景など10点)
 藤本咲由紀
(水彩、パステル画 人物と花など10点)
 合計 30点程の三人のグループ
 展です。
 出展者:五嶋カツエ、甲斐しず子、
 藤本咲由紀

和光教室書道部の八田豊久さん(入佐) 作



書道

季節のうた

馬見原酔山会

髪切つて軽きうなじや秋の風
深く掘り秋明菊と葬りぬ
在りし日の姿浮かぶや葱畑

やまなみの会「山脈」

湧水に恵まれ稲の穂かな
里人の心一つに秋祭
秋草を刈りたる古墳山円し
日中の暑さ忘れる涼風が

雑音のまじりしラジオに終戦の
虫の音にのり心地よく吹く

自然林くねくね曲がる木もあれば
天突く如く伸びる木もあり

通潤句会

返り花ブライドを捨てかねている
鈴なりの柿のうれしき鳥かな

清和短歌会

老い母に言問う如き特養の
夢に見たベニスの旅の Gondola よ
好き知る娘より貰いしTシャツを
着てははにかみ鏡にうつす

山本 フサ
野中まら子
渡邊 民生

山下 弘子
今村 芳子
木下スエオ
西田えい子
田中かつみ

岩田 周子
高田 眞司
水野 信子
岩村ヨシ子

12月1日(日)～12月10日(火)は山都町人権旬間です

～「山都町人権旬間」の取り組み～

1948年(昭和23年)12月10日、国際連合で「世界人権宣言」が採択されました。これを記念して、国際連合は12月10日を「世界人権デー」と定め、全ての加盟国に対して人権思想の啓発のための行事を毎年実施するよう推進しています。

これを受けて、日本では毎年12月4日から10日までを「人権週間」と定め、大規模な啓発活動を展開し、国民に人権意識の高揚を呼びかけています。

山都町においては、毎年12月1日から10日までを「人権旬間」と定め、部落差別をはじめあらゆる差別をなくすため、みなさんに人権について深く考えていただく期間としています。期間中は、「人権を考える町民の集い」をはじめ、各種行事を予定していますので、町民の皆さまの積極的なご参加をお願いします。

●人権を考える町民の集い



有馬理恵さん

●日 時 12月9日(月) 午後6時～午後8時30分

●場 所 千寿苑

●内 容 ①児童・生徒による人権作文発表

②講演会

講師=有馬理恵さん(劇団俳優座所属舞台女優)

演題=差別と戦争をなくすために ～おしばいとおはなし～

ふるえるような怒りの奥底にすぎるような生命の願いがあった

●人権講演会

●内 容 ・講 師 渡辺哲雄さん(日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員)

・演 題 人権と差別 ～それって差別? 区別?～

●清和地区 ・日 時 12月3日(火) 午前10時～午前11時30分

・場 所 清和山村基幹集落センター

●蘇陽地区 ・日 時 12月4日(水) 午前9時30分～午前11時

・場 所 蘇陽総合支所 営農ホール



渡辺哲雄さん

●人権パレード

●日 時 12月2日(月) 午前10時～

●場 所 山都町営中央体育館前

●内 容 人権旬間にあたり、各種団体の代表者が集まって出発式を行います。その後、矢部・清和・蘇陽地区に分かれ、パレードやビラ配布などの啓発活動を実施します。

●防災無線による啓発

●放送期間 12月1日から12月10日まで

●放送内容 各機関の代表者などが、防災無線をとおして人権啓発のための挨拶を行います。また、小・中・高校生の人権作文を、本人の朗読により紹介します。

●特設人権相談所

人権旬間に合わせて、特設人権相談所を開設します。人権問題・家庭内の問題、隣近所とのトラブル、金銭問題、その他いろいろな悩み事や心配事でお困りの方は、相談にお越しく下さい。相談は無料で、秘密は固く守られます。

●日 時 12月3日(火) 午前10時～午後3時

●場 所 ・矢部会場 中央公民館

相談員:人権擁護委員

(赤星光洋・片山節子

・渡邊加代子)

・清和会場 清和総合支所

相談員:人権擁護委員

(山村泰之・黒木博子)

・蘇陽会場 蘇陽総合支所

相談員:人権擁護委員

(菅原健二・工藤佐保子)

わたしたちの人権

105

だれもが人間として生きていくうえで侵すことのできない当然の権利 これが『人権』です



小田亮太（主将）

西山文哉

下竹拓也

中村孔洋

谷村翔太

藤原哲兵

前列が全国大会で戦った3年生

熊本県代表 矢部高校日本拳法部

8月7日、8日、和歌山県のビッグホールで行われた、第58回全国高等学校日本拳法選手権大会。矢部高校日本拳法部主将の小田さんは試合前に、「自分たちにとって高校生活最後の試合。勝つことも当然だが、楽しんでいこう。」と皆で誓いました。

団体戦は各校5人で対戦し、試合時間は1試合2分（2本先取制）。初戦の大阪桐蔭高校は、皆、年下の対戦相手なので負けるわけにはいかないと試合に臨み、接戦で勝利をつかみました。二回戦準々決勝の対戦相手は強豪の大阪高等学校です。皆、3年間の練習の成果を込めて試合に臨みましたが、あと一步力が及びませんでした。

試合が終わり小田主将は、「3年間続けていくなか、キツくて辞めたいと思った事もあったが、続けることで忍耐力を鍛える事ができた。これは社会人になってもきっと役に立つ事なので、後輩たちも挫けずに頑張ってもらいたい。」と主将として最後の言葉を後輩たちへ託しました。

結果発表

男子団体

【一回戦】

矢部 3 — 2 大阪桐蔭高等学校
(大阪府)

【準々決勝】

矢部 1 — 3 大阪高等学校
(大阪府)

女子団体

【一回戦】

矢部 0 — 3 大阪体育大学浪商
高等学校 (大阪府)

男子個人

西山文哉さん（準優勝）



収穫

今月の一枚

タイトル：峡谷の棚田

撮影者：佐藤 学

撮影場所：蘇陽峡

コメント：今回は、最近新たに会員になった佐藤さんの作品を紹介します。デジカメを片手に被写体を求めて山都町内を散策します。山都町を花でいっぱいにするのが佐藤さんの夢です。夢の実現にご協力ください。会員以外の方の写真掲載をお手伝いします。

連絡先：フォトサークル山都

(事務所 PC ショップあひる倶楽部内 72-3455 まで)

